

上水道が被害を受けた場合には、水の確保が必要となります。

給水体制が確立されるまでの間、被災者に飲料水や生活用水を供給するため、耐震性地下貯水槽や井戸の整備を行っています。

又、浴場組合と災害時の協定を結び、飲料水・生活水の確保に努めています。

1．耐震性地下貯水槽

設置場所	所在地	容量(ト)
三筋保育園庭内	三筋2 - 16 - 4	40
西浅草川村公園内	西浅草2 - 21 - 12	40
吉原公園内	千束4 - 40 - 6	40
谷中児童遊園内	谷中3 - 18 - 15	30

2．震災対策用給水槽

避難場所である上野公園内に、都水道局が震災対策用として、耐震性応急給水槽（1,500ト）を設置しています。

3．震災対策用深井戸

設置場所	所在地	深さ(メートル)	給水能力(リットル)
上野公園内(東京都施設)	上野公園1	178	毎時 27,000
隅田公園内	今戸1 - 1	170	毎時 10,000
台東育英小学校内	浅草橋2 - 26 - 8	150	毎時 2,000
谷中墓地内	谷中7 - 9	150	毎時 15,000
金竜小学校内	千束1 - 9 - 9	100	毎時 10,000
田原小学校内	雷門1 - 5 - 14	100	毎時 4,000
東泉小学校内	三ノ輪1 - 23 - 9	100	毎時 18,000
石浜小学校内	清川1 - 14 - 21	140	毎時 6,600
防災広場 根岸の里	根岸3 - 12	100	毎時 7,200
防災広場 初音の森	谷中5 - 5	100	毎時 18,000
入谷南公園	松が谷3 - 23 - 7	100	毎時 12,000

その他、避難所となる学校等に浅井戸の整備をし、生活水を確保しています。